

国内のリンゴ生産量の約58%を占める青森県。その中でも弘前市は、長年トップを守ってきました。リンゴの収穫が地域の元気と直結する弘前市で、新しい可能性を追求する株式会社百姓堂本舗代表取締役の高橋哲史さんに、その理由を伺いました。

剪定で7割が決まる、
リンゴの収穫

私が子どもの頃に食べたリンゴも、社会人として東京で働いていた頃、毎年母から送られてくるリンゴも、あまり大切には思っていませんでした。特別なことをしなくてもリンゴは育つし、放っておいても毎年収穫できると私は思っていましたね。

20代の半ばになると休みを利用して帰省し、母の手伝いをするようになりました。リンゴ栽培は意外と大変だなあと考えるようになった頃、母が病気で倒れ入院しました。母は、病床でずっとリンゴを心配しています。早く手入れをしなればリンゴの収穫ができなくなってしまうと、肩を落としていました。そんな母の姿を見て20代の終わりに弘前に戻り、母の仕事を本格的に手伝い始めました。思っていた以上にリンゴの栽培は難しく、苦労しました。リンゴ栽培の技術を学ぶと、その奥深さに驚きました。収穫の良し悪しは、冬に行う木の剪定で7割が決まると知りました。そんな重要なリンゴの木の剪定に

何度も失敗しましたが、今も愛着を持って育てている一本のリンゴの木が寄り添ってくれたように思います。今でも、その木の状態がリンゴ園全体の私の基準になっています。

地域経済を支えている
弘前のリンゴ

全国の農家と同じように、リンゴ農家も高齢化が進んでいます。それに追い打ちをかけるのが自然災害です。平成3年には、リンゴ台風が東北を縦断。弘前を始め青森県全体のリンゴ農家が大打撃を受けました。平成20年には、5月と6月、さらに収穫間近の9月にも雹(ひょう)が降り、多くのリンゴが傷つきました。大きな災害の後、再建が困難な農家は廃業に追い込まれます。高所での作業も多く、雪が降り積もる中での重労働は後継者不足を招いてきました。



1



2



4



3



5

【お問い合わせ】
弘前シードル工房kimori
(株式会社百姓堂本舗)
電話 0172-88-8936
営業時間 9:00~17:00
定休日 不定休

生産と販売が軌道に乗り始めた今年からは、リンゴ農家の本領を取り戻し、リンゴの栽培を増加させようと考えています。また、地域の人々や観光客にリンゴ栽培に興味を持ってもらうためのイベントも行っています。9月21日と22日に開催される「ひろさきりんご収穫祭」などをきっかけに、地域活性化に貢献していきたいと思っています。みなさまも、弘前にお越しの際はkimori'sのシードルまで足を運んでみてください。

駅前や繁華街の賑わいも、リンゴ農家の売り上げに左右されます。自然災害や後継者不足で廃業が続くと、まち全体が静まり返ってしまいます。リンゴ農家として、それは大きな課題だと感じ、同世代の間とともに打開策を考えていました。

仲間たちとつくり始めた
リンゴのお酒

生食用として出荷しづらい傷ついたリンゴ。その二次利用を農家の仲間たちと考えていました。でも、生産農家だけの取り組みでは限界を感じ、東京で働いていた頃の経験を生かして、様々な人々と積極的に交流するようになりました。その一つが、地元の商工会議所を通じて出会う仲間たちとのつながりです。kimori'sシードルは生まれました。その特徴は、リンゴの香りと風味を残すこと。白神山地のブナの原生林に積もった落ち葉の中で見つかった「弘前大学白神酵母」を使うことで低温発酵が可能となり、大きな前進となりました。

- 1 早春のリンゴの木の下で、キモリシードルドライ(右)とキモリシードルスweet(左)
- 2 収穫間近のリンゴ
- 3 キャンدلナイトのイベント風景
- 4 春に咲くリンゴの花
- 5 高橋さんが思い入れのあるリンゴの木

見どころスポット



JR五能線の旅
五能線は、秋田県の東能代駅と青森県の川部駅を結ぶ全長147.2km、43駅のローカル線です。日本海側の沿線では奇岩に打ち寄せる白波と、白神の山々などの美しい車窓が人気です。また、沿線の魅力を満喫できる「リゾートしらかみ」の停車駅では観光体験メニューが準備されています。

○JR東日本 秋田支社
詳しくは<http://www.jreast.co.jp/akita/gonosen/>



弘前城
慶長16年(1611年)築城の平山城で、江戸時代を通じて津軽氏の居城でした。往時の城郭の原形をとどめている貴重な城跡です。現在、6つの郭の全域が国指定史跡に、また、天守、二の丸の東門・南門・辰巳櫓・未申櫓・丑寅櫓、三の丸の追手門・東門、北の郭の北門(亀甲門)が国の重要文化財に指定されています。

○弘前公園
住所 青森県弘前市下白銀町1
詳しくは<https://www.hirosaki-kanko.or.jp/>



白神山地ビジターセンター
白神山地は、青森県南西部と秋田県北西部にまたがる世界自然遺産です。原生的な林を形成するブナと生態系との関わり、整備されたトレッキングコースの散策情報などを発信しています。

○白神山地ビジターセンター
住所 青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田61-1
電話 0172-85-2810
詳しくは<http://www.shirakami-visitor.jp/>

